

	福島県		県中地域				須賀川・岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	第50週	第49週	第50週		第49週		第50週		第49週		第50週		第49週		第50週		第49週	
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報
インフルエンザ	205	101	46	42	11	13	10	9	3	6	1	5	0	4	35	28	8	3
咽頭結膜熱	18	18	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	167	116	21	0	21	0	9	0	3	0	0	0	0	0	12	0	18	0
感染性胃腸炎	230	232	35	17	39	13	32	5	37	3	0	2	0	6	3	10	2	4
水痘	40	32	5	3	3	3	2	3	1	3	0	0	0	0	3	0	2	0
手足口病	49	56	1	0	2	3	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1
伝染性紅斑	12	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	35	24	4	0	5	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	3	0
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	7	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	17	40	1	16	5	12	0	0	0	0	0	1	0	1	1	15	5	11
RSウイルス感染症	32	53	3	0	3	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	/	0	/	0	/	0
流行性角結膜炎	16	23	0	1	0	2	0	0	0	2	/	0	/	0	/	1	/	0

【感染症発生動向調査】 ※定点医療機関からの情報をもとに集計 【学校欠席者情報】 ※保育園、幼稚園、小中学校、高等学校の欠席者情報です。

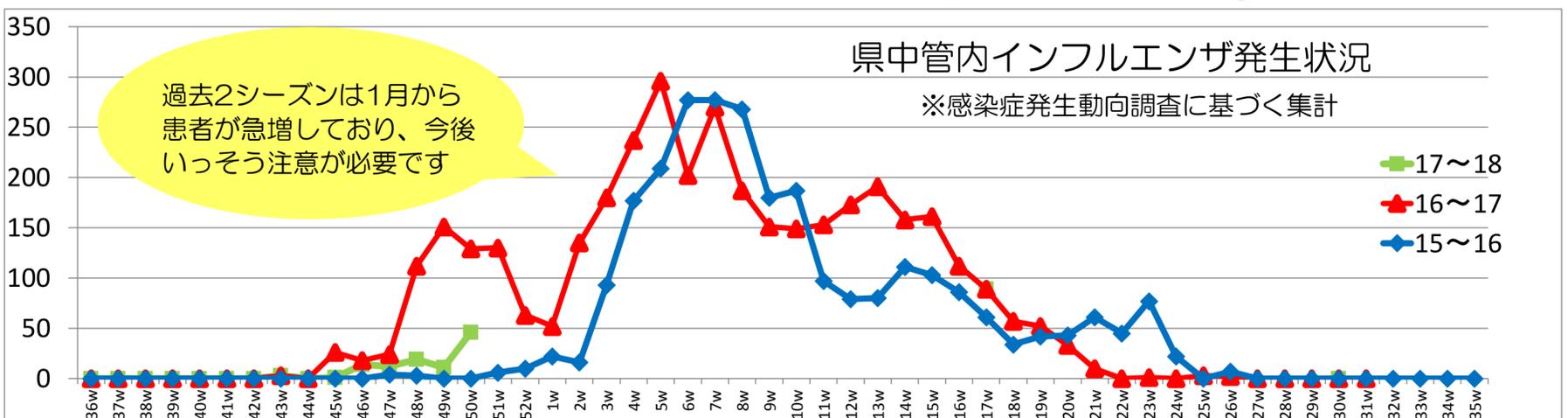
県中地域の状況

〈県中地域で感染性胃腸炎の小流行が続いています〉

県中地域で感染性胃腸炎の小流行が続いています。報告の多くを占めるとされるノロウイルスによる胃腸炎は、一年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。ノロウイルスは手指や食品などを介して経口で感染し、ヒトの腸管で増殖し、嘔吐、下痢、腹痛などを起こします。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の予防には手洗いが重要です。調理を行う前、食事の前、トイレに行った後など、流水と石鹸によるこまめな手洗いを心掛けましょう。また、次亜塩素酸ナトリウムを用いて環境整備を行うことも重要です。

インフルエンザの患者が増加しています！



飛沫感染対策としての咳エチケット

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫）による飛沫感染です。咳やくしゃみを他の人に向けて発しない、また、咳やくしゃみなどが出るときはできるだけマスクをするなど、普段から咳エチケットを心がけてください。

外出後の手洗い等

流水・石鹸による手洗いは、手指など体についたインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法であり、インフルエンザに限らず接触や飛沫感染などを感染経路とする感染症の対策の基本です。また、インフルエンザウイルスはアルコールによる消毒も有効であるため、アルコール製剤による手指衛生も効果があります。

この情報に関するお問い合わせ先: 県中保健福祉事務所 医療薬事課 感染症予防チーム

TEL: 0248-75-7818 E-mail: kenchu_kansensyoyobou@pref.fukushima.lg.jp